タイトル:京都府立福知山高等学校附属中学校の生徒が、マダガスカル共和国出身者と交流しました!

きょうとまるごとお茶の博覧会実行委員会事務局です。

今回は令和 7 年 10 月9日(木)に、京都府立福知山高等学校附属中学校の生徒 13 名が、マダガスカル共和国出身者の5名を「おもてなし」した様子をレポートします!

今回は学校ではなく、福知山城の目の前。「ゆらのガーデン」での開催です! まずは音楽でマダガスカル出身者たちをお出迎えです。

生徒たちはキーボードで歓迎演奏をしたあと、クラリネットを加えた演奏曲に合わせて書道パフォーマンスをしました。





次に野点で抹茶を点てます。

マダガスカル出身者一人ひとりのために、野点席で生徒が順番に交代して点てていきました。



抹茶を点ててもらっている間にお菓子の登場です。 今日のお菓子はマダガスカルの国旗をイメージした練り切りです。





マダガスカルの国旗

おいしいお菓子を食べていいただいている間に、抹茶を点て終わりました。 一杯ずつ丁寧にお運びしていきます。

生徒たちの所作と福知山城を見ながら一服いただいてもらいました <u></u>



続いてマダガスカル出身者から国の紹介がされました。 アイアイやワオキツネザルといったマダガスカル固有の動物や民族の話、 また、マダガスカルの言葉での挨拶の仕方などが紹介されました。



続いて抹茶ラテアートを楽しみました。

泡立てた抹茶の上に濃茶で絵を描いていきます。

マダガスカル出身の皆さんは抹茶を自分で点てたあと、濃茶でバオバブの木やミャクミャクなどを描いて楽しんでいました。.... ϕ ($\cdot \omega \cdot$ 。)



最後に抹茶を飲みながら談笑タイムです(*>ω<) <u>ω</u> (>ω<*) どの机からも笑い声が聞こえてとても楽しそうでした。



最後に記念撮影 ◆p to qω • "´)パシャ

楽しい時間はあっという間ですね。交流が始まった時には高かった太陽もすっかり傾いていました。



この交流が「お茶でつながる国際交流〜国際茶会〜」の最後の交流になりました。 今回の交流もお茶を懸け橋に濃密な国際交流ができました (๑>∀⟨๑) γ 🞉